



2016



# Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO YAMATE

YAMATE YMCA, 2-18-12, NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO TEL. 03-3202-0321 FAX.03-3202-0329  
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-18-12 山手YMCA内

2015 - 16 会長主題

## 一人ひとりが賜物。もっと発酵、もっと発信！

あずさ部長	標 克明 (甲府)	「ワイズメンとして一歩前進」
東日本区理事	渡辺 隆 (甲府)	「原点に立って、未来へステップ」
アジア地域会長	Edward K. W. Ong (シンガポール)	“Through Love, Serve” 「愛をもって奉仕をしよう」
国際会長	Wichian Boonmapajorn (タイ)	“Mission with Faith” 「信念のあるミッション」

会長 浅羽俊一郎 / 副会長 上妻英夫 / 書記 鈴木田通夫 / 会計 尾内昌吉・金本伸二郎  
直前会長 浅羽俊一郎 / ブリテン 功徳文夫 / 担当主事 沖 利柯

**2016年2月 山手学舎訪問例会**  
＜TOFの月＞

と き 2月16日(火) 18:30～  
と ころ 山手学舎集会室(山手センター101室  
の前に18:15迄にお集まり下さい)

受付 鈴木田祐子さん、金本さん  
司会 中村孝誠さん

開会点鐘 会 長  
モットー・ワイズソング 一 同  
聖句朗読・祈禱 尾内昌吉さん  
ゲスト・ビジター紹介 会 長  
＜会 食・懇談＞ 司会 学舎生

ハッピーバースデー  
楽しい歌 鈴木田祐子さん  
ニコニコ 一 同  
山手Yの小窓から 担当主事  
諸報告 担当主事、会長  
閉会点鐘 会 長

当番[第3班] 鈴木田(祐)、浅羽、金本、増野  
◎TOFは3月に延期して実施します。

**ワイズメンズクラブ モットー**

『強い義務感をもとう  
義務はすべての権利に伴う』  
“To acknowledge the duty  
that accompanies every right”

**今月の聖句**

わが子よ、あなたの心が知恵を得れば  
わたしの心は喜び祝う。  
あなたの唇が公正に語れば  
わたしのはらわたは喜び踊る。  
箴言 23:15-16

わが子よ、蜜を食べてみよ、それは美味だ。  
滴る蜜は口に甘い。  
そのように、魂にとって知恵は美味だと知れ。  
それを見いだすなら、確かに未来はある。  
あなたの希望が断たれることはない。  
箴言 24:13-14

**2月 HAPPY BIRTHDAY**

---

会費の納入は、会計(尾内君)への納入または  
下記銀行口座への振込みをお願いします。  
三菱東京UFJ銀行 高田馬場駅前支店  
普通 3548431「東京山手ワイズメンズクラブ」

**1月報告**

会員在籍数		18名
例会出席者	メ ン	15名
	メネット	1名
ゲスト・ビジター		8名
会員出席率		83%
ニコニコ	11,630円	(累計 51,014円)
B F	国内切手 1.6kg	外国切手—kg



## 1月例会 報告

1月19日(火) 13:30~

山手センター 102号室

出席：浅羽、上妻、飯島、飯島(愛)、飯野、尾内、  
尾内(規)、沖、金本、功能、鈴木田、鈴木田(祐)、  
田尻、 13名

メネット：浅羽 恵

ゲスト・ビジター：

寺門文雄さん(卓話者、東京世田谷)

小原武夫さん(東京世田谷)

久保田貞視さん(東京八王子)

藤江喜美子さん(東京タンポポ)

小原史奈子さん( // )

越智京子さん( // )

山手学舎生：佐藤君、舟山君

合計 22名

当日は中村さんが司会の予定でしたがご都合で  
欠席のため、飯島さんが代って司会を担当しました。

賑やかに食事の後、Happyバースデーは金本さん  
と藤江さんをお祝いしました。藤江さんは本当は  
12月生れのところを親御さんが1月2日にされたと  
のお話、金本さんは62歳、こんなにたくさんの方に  
祝っていただくのは3年ぶり嬉しそうでした。

楽しい歌は、「とうだいもり(旅泊)」「凍れる月か  
げ 空にさえて」と「ズンゴロ節」を鈴木田祐子さん  
のリード、浅羽さんのピアノで歌いました。

卓話者の寺門さんは、「キリスト教社会事業同盟」  
の理事をされている。これまで10年ほど北京YM  
CAの支援を受けてキリスト教福祉施設の実情を視

察しておられるが、昨年7月6日~10日に「中  
国社会福祉視察団」を組織して行かれており、その  
時の様子を同行された小原さんが撮ったビデオカメ  
ラ映像をスクリーンに映してお話くださった。

「中国・北京の福祉研修(北京YMCAの取組等)」  
卓話要旨

最近の日中関係のニュースは対立や競争に偏り過  
ぎている。競争ではもはや勝てっこないし、それだ  
けでいいのだろうか。決してそうではない。

中国のクリスチャン人口は総人口13億人の10%、  
1億3000万人、そのうち表(公認)の教会が20%、  
その他非公認(地下教会)が80%といわれる。

1979年に始まった一人っ子政策が続いた結果、少  
子高齢化が進み、2015年で60歳以上の人口は2億  
2000万人、総人口の16%になった。2050年には人  
口の3分の2が60歳以上の高齢者になる予測。す  
でに上海では労働者が集まらない状況になっている。  
介護の人手は中国も日本も足りない現状である。

都市と農村の格差が大きく、貧富の差が大きい。  
北京で唯一の5星クラスの高級老人ホームは月額  
20万円、北京YMCAが経営する「愛徳敬老院」は  
日本の特養クラスで月額5万円、普通人の年金で支  
払える。高齢者対策では日本は何らかの支援が可能  
かと想われる。

昨年、東京YMCAと北京YMCAは交流20周年  
を迎えたが、北京YMCAは困難な時期の支援への  
感謝として東京YMCA山中湖センター改修募金に  
100万円の寄付を拠出くださった。YMCAの日中  
交流はお互い友だちになるところまで行きたい。ま  
た、ネットワークを作りたい。

卓話の後、八王子クラブの久保田さんから「東日本大震災支援と地雷廃絶のためのチャリティーコンサート」(3月12日)のアピールが、またたんぼぼクラブの越智さんから「liby チャリティーコンサート」(3月26日)のアピールがあり、会終了後にチケットが販売されました。また、中村さんからは「東京YMCAチャリティーゴルフ大会」(4月14日)のお知らせがありました。

(機能 記)

## 1月ヨルダン会 報告

1月27日(水)13:30~16:00 山手センター102  
出席:浅羽、尾内、機能、中村、増野 5名

### 1、山手学舎生の石巻支援活動への援助

学舎生から、下記の2回に分かれて石巻支援を実施するので、交通費についての支援要請が、山手クラブにあった。これについて協議し、牡蛎養殖筏の清掃を手伝うチームをメインに5万円まで補助すること、16日の山手クラブ例会(学舎集会室で実施)で舎生にアピールをしてもらうこととする。

第1回 2/29-3/3 牡蛎養殖筏の清掃 6名

第2回 3/25-28 学習支援 4名

### 2、2月例会について

会場を山手学舎集会室とし、舎生と食事を共にしつつ交歓する。最初は中村さんの司会でワイズのセレモニーを行い、会食時からは舎生に司会を一任する。会場づくりは舎生、食事・飲み物は山手クラブで用意する。卒業生3名に名前入りのボールペンを用意する。TOFは3月に延期して実施する。

### 3、新規ユース活動計画

「ユース・ソシアスフォーラム @YMCA」と名付けてユースに呼びかけて難民問題等を取り上げるフォーラムを3月31日に山手センターで開催する案が浅羽さんから提起されたが、実施体制等の検討が必要であり、3月実施は見送りとした。

### 4、あずさ部評議会

とき:2月13日(土)11:30~15:00、

会場:松本市、あがたの森文化会館

浅羽、尾内 が出席する。

### 4、次年度部会の会場と日程

A案 10月22日 在日韓国YMCA

B案 10月8日 別会場を探す要あり。

### 5、会計報告 (尾内)

## YMCAニュース

### ▼ASCA クラス 20周年記念講演会

東京YMCAが発達障がいのある子どものためのASCA(アスカ)クラスを初めて、今年で20年を迎えました。生涯の成長を見据え、豊かで納得のいく人生を歩むための課題に取り組んできたASCAクラスは、昨今の社会の強いニーズに応えるため、青年期の課題にさらに力を入れ始めています。今回は、就労支援や社会自立への実践をしている3名の講師をお迎えして、ASCAクラスが担ってきたもの、これからは見据える視点について伺い、皆様と共有したいと思います。ぜひご参加ください。

日時 2月14日(日)14:00~17:00

場所 山手コミュニティセンター

講師 梅永雄二氏(早稲田大学教育学部教授)

村山光子氏(発達障害学生就労支援研究会代表)

上野一彦氏(東京学芸大学名誉教授)

進行:小貫悟氏(明星大学人文学部心理学科教授)

費用:1,000円

申込:西東京コミュニティセンター

042-577-6181

### ▼第800回東京YMCA 早天祈祷会

1922年10月以降戦時中の一時期を除いて、毎月この祈りの会は会員有志によって守られています。戦後、神田会館が接収から解除されて最初の記念すべき早天祈祷会から数え始め、この3月で800回を迎えることになりました。YMCAの原点を思い起こし、明日のYMCAが聖書により導かれるように、共に祈りたいと思います。ぜひご参加ください。

日時:2016年3月1日(火)7:00~8:30

場所:山手コミュニティセンター

奨励:齋藤 實氏「恩寵70年」

費用:500円(朝食代含む)

申込:会員部

(沖 利柯)



## 福島良いとこ一度はおいで

上妻 英夫

今朝のTVでもぜひ福島に来て下さいと、画面に出ていました。それで私は何が出来るか自問しました。これまでの通過経験から一人でも多く福島を訪ねて下さる様私を見聞を記させて頂きませう。海の幸山の幸が年中恵まれそれに名所・旧跡が多く点在している。

◎ 例えば誰もが御存知の**会津若松城**（鈴木田兄記載）それに**白河小峰ヶ城**です。国道から少し入った処に綺麗な姿で現れます。少し調べた処、南北朝時代暦応3年（1340年）結城親朝が築城とある。しかし慶応4年（1868年）戊申戦争で奥州越列藩同盟軍と政府軍が激しい攻防の舞台となり5月1日大半焼失し落城した（白河口の戦い）。白河城は東北でも珍しい総石垣造りで、盛岡城、若松城と共に東北三名城になっています。大規模な木造建築で日本の建築基準法では原則として禁止されていますが、白河城は人の立ち入りを想定しない工作物として許可を得て改築されました。その後見学者を内部に入れる様に變更これは一種の「脱法行為」の観点から問題となったが、その後問題なく見学出来ました。

### ◎ 相馬野馬追い祭り

全国でも有名な時代絵巻物として相馬の野馬追い祭り今も続けられている。古来相馬氏の祖 平将門が軍事訓練のため馬を放してこれを追い集め将兵を鍛えたとある。その後相馬氏も福島に移って相馬の雲雀ヶ原へ馬を放してから代々この行事が続けられている。特にこの祭りの最高潮は甲冑武者が花火と共に神旗が打ち上げられたその神旗の争奪戦の繰り広げられる雄壮な姿が見ものです。開催日7月23日～25日。

### ◎ 三春滝桜

樹齢1000年以上（日本三大桜）樹高13.5メートル、根周11.3メートル、エドヒガン系紅しだれ桜、大正11年国の天然物に指定されています（田村郡三春町）。

### ◎ 相馬は民謡も豊富な処です

相馬流山・相馬土搦唄・相馬流山・相馬二編返・相馬節・相馬盆唄・新相馬節その他

私も9年間（年3～4回）帰郷の際、福島に着きますと安堵し、白河、安達の道の駅、福島等で休憩、買い物等しながら往復しています。震災の年には沿道の家並みにブルーシートが掛けられた

のが今も目に焼き付いています。  
ぜひ福島をお訪ね下さい。

## おたより (1月)

<上妻英夫さん> 「七草や故郷（くに）の便りに雪はなし」。昨年は豪雪であったが今年は雪はなく蔵王スキー場も番狂わせとのこと。

<浅羽俊一郎さん> 1月最後の週末は、湘南・沖縄部部長の沖縄公式訪問についてユース事業主任として参加しました。初めての沖縄那覇市は暑かった。那覇・沖縄合同例会で沖縄Y支援、クラブの活性化が語られた。こちらも熱かったです。また行きたい！今月の聖句は山手学舎生への思いを込めました。

<飯島隆輔さん・愛子さん> 愛子はようやく歩いています、スムーズとはいえません。T. 買物にデパートへ行きたいと思います。A.

<飯野毅与志さん> 新しい年1月1日～4日まで東山荘の家族パーティーに行ってきました。7月から浅羽会長があずさ部長になられるので良い働きができるよう、クラブの中で努めていけたらいいと思っています。

<沖 利柯さん> 今年は健康第一をモットーとしてがんばりすぎないようにがんばります。どうぞよろしく願いいたします。また年始には久々に平和資料館と原爆ドームを訪れました。平和の大切さを訴える一年にもしたいと思います。

<鈴木田通夫さん・祐子さん> 「東京」では穏やかな新年を迎えました。「世界」では穏やかならずもの、テロ、宗教対立、自然災害？いえそれは「マラリヤ」ではないでしょうか。——ロールバック・マラリヤを覚える年ですネ。

<戸坂昇子さん> 今回も委員会と重なり、残念ですが欠席とさせて頂きませう。

### 編集後記

▼ 2月にはいつの日脚が伸びてきたのを感じます。東京の日の出と日の入り時刻は、1月1日が6時50分と16時38分、それが2月1日になると6時42分と17時08分となっています。日の出は8分早くなっただけですが日の入りの方は30分伸びていました。▼ 梅の花も咲きだしました。山手ワイズも新しい人材を加えて新しい活動を始めていけるように、お互いに力をあわせてまいりましょう。（F. K）